



2009 年度第 6 号



# やまなみ

サンフランシスコ日本語補習校  
理事会通信

2009 年 11 月 7 日

## サンフランシスコ日本語補習校 創立 40 周年記念式典、メイン・イベント大成功！(小西理事長)

去る 10 月 18 日(日曜日) サンノゼ・ミュニシパル・スタジアムにおいてサンフランシスコ日本語補習校の創立 40 周年を記念する式典、並びに記念行事が盛大に開催されました。心配された天候もすっかり回復し、ハケで一掃きしたような秋雲の混ざる広い青空の下、1,600 人近い参加者が元氣一杯に補習校の創立 40 周年をお祝いしました。このイベントは、1986 年に小学部サンノゼ校が開校し、当校が 2 校に分かれて以来初めて SF 校と SJ 校の児童生徒が一同に会して行われた初の試みでもありました。これほどの規模のイベントを実現するためにご支援、ご協力頂いた多くの方々にご心より感謝申し上げます。誠に有り難うございました。



(伴秀祐氏撮影)

### 記念式典

記念式典では、ご来賓として、在サンフランシスコ日本国総領事館 総領事 長嶺安政・文子御夫妻を始めとし小川康弘領事、北加日本商工会議所の中川淳子事務局長、Dr. 岡井カイロプラクティック・クリニックの岡井健先生の 5 名の方々にご臨席賜りました。保護者の有志、榎本博様による「君が代」独唱、卒業生の森裕美子様による米国歌独唱では、力強く美しい歌声が会場に響きわたり参加者の心を掴みました。ご来賓のご挨拶では、長嶺総領事からご祝詞を賜り「サンフランシスコ日本語補習校で学んでいることの誇り」を大切にすることを強調され、中川事務局長からは「日本とアメリカの掛け橋になる人」として育つよう児童生徒への暖かい励ましのお言葉を頂きました。ま

た、植木進策校長先生のご挨拶の後、校長先生ご自身がタクトを振られたサンノゼ保護者合唱団による校歌斉唱では、保護者有志の方々の美しいコーラスがスタジアムに響きました。ご披露された当校の校歌は、平野孝榮様が編曲され、雨川美奈子様の伴奏によるものでした。最後に米国大関酒造(株)様のご協力により水樽を使って鏡割りを行い、今後の当校の更なる発展を願いました。

記念式典の後、鏡会のご協力で太鼓やお囃子とともに餅つき大会がにぎやかに行われ、総領事ご夫妻も自ら杵をつかれて創立 40 周年を祝って頂きました。総領事ご夫妻、鏡会の皆様、有り難うございました。

### ゲーム、フリーマーケット、オークション

記念式典の前後に大カルタ、10 人 11 脚、フラグ鬼ごっこ、じゃんけん列車、フリーマーケット、サイレント・オークション、ウルトラクイズなど各種の催し物が開催されました。催し物の担当者の方々有り難うございました。

### 放送

イベント中は、各種の催し物についてのアナウンスや音楽の選曲など放送を担当して頂きました在校生の陳恵香さん(SF)、クラーク花子さん(SF)、斗内友里恵さん(SF)、梨本絵理奈さん(SJ)、西郷恵さん(SJ)、磯部友子さん(SJ)、音楽担当の榎本才志郎君(SJ)有り難うございました。

### バナーとポスター

バナーは、在校生の堂代卓利君の作品、ポスターは、小島浩美様の作品です。素晴らしい創造性を凝らした創作有り難うございました。

### Tシャツ

当日の参加者には、お揃いの T シャツが配られました。これは、岸本正次様、岸本百合子様から当校の創立 40 周年を記念してご寄付頂いたものです。T シャツのデザインは、保刈輝美様によるものです。ご寄付、ご協力有り難うございました。

### 人文字写真

人文字の航空写真は、フライト・スクール AIR ACCORD の校長 脇田祐三様が操縦するセスナ機に乗り込んだ伴秀祐様が写真撮影をし、独古哲様がビデオ撮影を行いました。2 週間前に行われたリハーサルでは、八木洋様に試し撮りをして頂きました。航空写真の撮影でご協力有り難うございました。

## 御弁当

御弁当の手配は、1,600人以上もの参加者の昼食をまかなうために、多くのレストランにご協力頂きました。中には、早朝6時から業務用の釜で4回もご飯を炊いて準備を下さったレストランもございました。レストラン海太様、レストラン久保田様、Masa's Sushi様、すしまる様（ジャパントウン店、ミルピタス店）、豊味寿司様、レストランほし様、リンガーハット様、吉野家様、有り難うございました。御弁当の搬入、販売に携わって頂いた皆様有り難うございました。

## 御協力頂いたサブリーダー、ボランティアの皆様

このイベントが大成功に終わりましたのも撮影、放送、人文字準備、テント設営、各種ゲーム準備、お弁当販売、受付、フリーマーケット、オークション等のためにご尽力頂いたサブリーダーの方々を始め、多くのボランティアの方々のお陰でございました。どうも有り難うございました。

<担当者>

式典：山口高宏委員 / 10人11脚：榎本千恵美様 / 大カルタ：三宅孝明委員（理事） / じゃんけん列車：松波博之理事 / フラグ鬼ごっこ：中谷学様 / 御弁当・オークション：脇田いづみ委員（理事） / フリーマーケット：松波千春委員 / ウルトラクイズ：安俊弘副委員長 / 人文字：保刈正行委員（理事） / 放送：柴田英希委員（理事） / ウェブ・メルマガ・受付：池田貴志委員

<サブリーダーの方々（50音順）>

荒牧一也様、池上かおり様、石橋武友様、荏原千恵様、工藤ふくみ様、グリフィン裕子様、小林里美様、小山裕昭様、小山佳恵様、西郷和義様、高田俊明様、高橋智美様、独古充子様、中谷学様、歯黒成人様、平原敦子様、榎本千恵美様、守屋圭子様、八木洋様、山真紀様、山口智子様

## ご協賛頂いた団体、ビジネス、個人の皆様

サンフランシスコ日本語補習校保護者会様、40周年記念行事実行委員会ご一同様、岸本正次様、岸本百合子様、オークランドアスレチックス様、IACEトラベル様、AIR ACCORD様、桜祭り実行委員会様、北加日本商工会議所様、山ちゃんラーメン様、レストラン三船様を始め、その他数多くの団体、企業、店舗、レストラン、個人の方々に多大なご寄付、ご支援を頂きました。深く御礼を申し上げます。ご協賛を頂いた皆様のリストは、40周年記念行事サイトに掲載されております。  
<http://www.sfjlc40.org/docs/contribution/index.html>

## 創立40周年記念行事実行委員会の皆様

最後にこれまで2年間に亘り、企画運営に携わって頂いた実行委員会のコア・メンバーの皆様へ深く感謝申し上げます。実行委員会の皆さんの弛まないご尽力

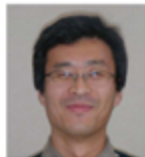
と熱意が無ければ、8月に開催されたシンポジウムや10月のメイン・イベントはこれ程までの大成功を遂げることはありませんでした。本当に有り難うございました。



浅尾 一郎 委員長  
元理事長



安俊弘 副委員長  
元副理事長



池田 貴志 委員  
元理事



松波 千春 委員  
元理事



山口 高宏 委員  
元理事



脇田 いづみ 理事  
元保護者会代表会長

実行委員会に今年4月から加わり、保護者会役員と理事会のメンバー、更に実行委員と三役をこなして来た4名の方々には、例年に無い異例な程の作業量をこなして頂き深く御礼申し上げます。



三宅 孝明 理事  
保護者会代表会長



坂井 利彰 理事  
SF保護者会副会長



柴田 英希 理事  
SF保護者会会長



保刈 正行 理事  
SF保護者会副会長

この他にもご紹介仕切れないほど多くの方々のご協力、ご支援を頂いております。皆様、有り難うございました。

これからサンフランシスコ日本語補習校が更なる発展を遂げるよう、理事会一同努力を重ねるつもりでございます。今後ともどうぞ宜しくご支援のほどお願い申し上げます。

## 第6回理事会報告

（賀川理事）

去る10月22日午後5時から、NEC様のオフィスをお借りして、第6回理事会が開催されました。40周年記念イベント後の理事会でもあり、浅尾40周年記念実行委員長にご臨席いただき冒頭にご挨拶をいただきました。

### 1. 40周年記念委員会総括

冒頭、浅尾40周年記念実行委員長にご参加いただき、同委員長から、40周年記念イベントの総括と航空写真の紹介がありました。この写真は、すでに各校にて10月31日に展示いただきました。

### 2. 校長より学事報告がありました。

3. 校長より本校へのセキュリティーカードの導入について説明がありました。本校生徒の安全を図るため、日本国政府の補助を受けて全校保護者向けに首にかけられる名札方式の名札を作成し配布することになりました。まず小学部サンフランシスコ校より試行を開始し、状況を見ながら全校に広げていくことで合意しました。
4. 松波理事より、定款見直しについて提案がありました。
5. 松波理事より、「めざす補習校像検討委員会」の現状報告がありました。
6. 三宅保護者会代表会長より保護者会の活動報告がありました。
7. 賀川理事より補習校WEB改善計画WEB2009の現状報告がありました。
8. 事務総長より来年度の年間計画について説明がありました。

### 「めざす補習校像検討委員会」活動状況報告

(松波理事)

「やまなみ 第4号、第5号」でもお伝えしましたが、「めざす補習校像検討委員会」(以下、委員会)では、本校創立40周年にあたり、本校の将来に向けて進むべき方向性を見定めるため、SF並びにSJ両地区の保護者代表者の意見も伺いながら、鋭意検討を進めているところです。委員会では、本校をより良い学校にしていく為には、現場の状況をよく理解されている先生方からのご意見を伺うことが不可欠だと考え、10/11～10/17の日程で以下の項目に関する「教員アンケート」を実施致しました。

- 教員としてのやりがいについて
- クラス運営について
- 児童・生徒の多様化への対応について
- 教員支援について
- 研修制度について
- 職場環境について 他

今回、お忙しいスケジュールの合間を縫って 66 名(92%)という非常に多くの先生方から回答を頂く事ができましたこと、大変感謝しております。頂きました貴重なご意見や前向きなご提案を、委員会メンバーで一つ一つしっかりと読ませて頂き、より効果的な学習環境を提供出来るよう、どのような支援が可能か検討しているところです。

本委員会の活動に関して、ご意見、ご質問等ございましたら、電子メール(SFJLC.Vision@gmail.com)で随時受け付けております。

### セキュリティーカード実施への協力をお願い

(植木学校長)

本校では、学校の安全性を少しでも高めるため、各学校に入るための簡易 ID カード(以後セキュリティーカード)を発行することといたしました。このこと

は、今月号の「カリフォルニアの風」にものせておりますが、学校で作成しましたセキュリティーカード(右図にあるようなカード)を保護者の方が本校に来られたときには携行(他の ID カードと同じように首から掛けていただく)していただくことにより、本校の保護者であることを今までよりはっきりと確認できるようにします。逆に言えば、このセキュリティーカードがなければ本校へは入れないということになります。



この方法で安全性が飛躍的に上がるというものではありませんが、より安全にするためには、保護者一人一人の方が、これが子どもたちの安全につながるものという意識を強く持っていただきこのことに協力いただくことが大切になると思っております。安全というものは、その確実性を強めれば強めるほど、一人一人は不自由になっていくものです。保護者の皆様にはいろいろなお考えがごありだと思いますが、どうかご協力をよろしくお願いいたします。また、今回は、最初に幼小部サンフランシスコ校で試行を行い、その様子やご意見を聞き、修正するものは修正し、その後全校にて実施を考えております。カード自体にはセキュリティー上名前等は書いておりませんが、将来、本校の図書システムと共用したバーコードを貼り付け学校イベントでも活用できるように考えております。なお、幼小部サンフランシスコ校での試行時期は 12 月から。全校実施は 1 月からと予定をしております。ご協力をよろしくお願いいたします。

### 40周年記念行事実行委員会よりのお知らせ

(脇田理事)

10月31日に発行された、40周年記念行事ニュースをご覧になられましたか。お陰さまで、合同イベントは、大盛況のうちに無事に終了致しました。これも補習校を支えて下さる保護者の皆様をはじめ、地域の日本人コミュニティーの多大なご協力があればこそ、このようなイベントが開催できたのだと思います。ありがとうございました。

さて、6月より皆様にメールでお届けしてきた40周年記念ニュースも今号を持って、最終号となりました。今後の40周年記念事業についてのご連絡は40周年記念サイトをご覧ください。また、忘れ物、落し物や10人11脚の成績表など、詳しくはウェブサイトをご覧ください(<http://sfjlc40.org/>)。

### 選挙委員会の選出について

平成 22(2010)年度理事会の選出に関して、サンフランシスコ日本語補習校定款第 17 条(理事会の選任)及びサンフランシスコ日本語補習校理事選挙実施細則の規定に基づき、下記の通り選挙委員会を選出し

ました。

小川康弘 顧問 (在サンフランシスコ総領事館領事)  
富樫正之 顧問 (北加日本商工会議所教育委員長)  
坂井利彰 理事 (退任予定)  
脇田いづみ 理事 (同上)

### 2010年度理事選出のための選挙

2010年度理事選出のための選挙を実施します。

選挙委員会(前記の4名)から告示ができましたのでご報告します。なお、立候補の資格や手続きにつきましては、補習校ホームページの「選挙実施細則」(<http://sfjlc.org/gaiyou/kisoku.htm>)をご参照下さい。

### 2009年11月7日 理事選挙選挙告示第1号

選挙委員会 委員長 小川康弘

サンフランシスコ日本語補習校理事選挙実施細則第3条の規定に基づき、選挙委員4名の互選により、在サンフランシスコ日本国総領事館 小川康弘領事が委員長として任命されました。

### 2009年11月7日 理事選挙選挙告示第2号

サンフランシスコ日本語補習校定款第17条(理事会の選任)及びサンフランシスコ日本語補習校理事選挙実施細則(以下「選挙実施細則」といいます。)の規定に基づき、下記の通りサンフランシスコ日本語補習校の理事選挙の実施を告示します。

#### 記

1. 選挙方法: 所定の投票用紙で郵送による投票、または直接事務局へ提出することにより行います。投票は保護者会員について1家族1票、法人会員1社につき1票に限りです。
2. 投票期間: 2010年1月30日(土)~2月12日(金)午後3時まで
3. 開票日: 2010年2月12日(金)
4. 選挙により選出される理事の定数: 9名
5. 候補者の届出: 被選挙権を有し、理事の候補者になろうとする者は、理事選挙実施細則第5.1条の規定に基づき、所定の用紙に記入のうえ、2009年11月28日(土)から2009年12月18日(金)午後3時までの期間に、当委員会に届け出ることが出来ます。
6. 無投票当選: 前記5.による理事の立候補者が前記4.の定数を超えないときは、その理事については選挙実施細則第14条の規定によって無投票当選とします。

## 事務局よりお知らせ

### 11月、12月の主な行事予定

月	日	行事予定
11	7	個別懇談(小学部)保育参観(幼稚部SJ)
11	14	個別懇談(小学部)後期中間テスト(中高部)
11	28	サンクスギビング休暇
12	5	平成22年度幼稚部・小学部学校説明会(小学部)
12	12	平成22年度中学部入学説明会(小学部)
12	26	クリスマス休暇

## 平成22年度幼稚部・小学部1年生の入学受付について

平成22(2010)年4月から幼稚部および小学部1年生に入学を希望する幼児・児童についての入学願書受付を11月3日から開始いたしました。入学を申し込まれる方は、事務局までご連絡ください(415-989-4535)。

### 【出願資格】

保護者が当地での職務に派遣される者、または、理事会が承認する者で、将来日本の学校に入学・編入しようとする計画を持っている者のうち、

幼稚部: 平成16年(2004年)4月2日から平成17年(2005年)4月1日までに出生した幼児に限ります。  
小学部1年生: 平成15年(2003年)4月2日から平成16年(2004年)4月1日までに出生した児童に限ります。

### 【学校説明会】

入学希望幼児・児童及び保護者を対象として、学校説明会を次の通り実施いたします。

#### \*サンフランシスコ校

平成21年12月5日(土)  
午前9時30分~午前11時

小学部サンフランシスコ校カフェテリアにて

#### \*サンノゼ校

平成21年12月5日(土)  
午前9時30分~午前11時

小学部サンノゼ校マルチユースにて

### 【入学申し込み方法】

入学申込書、入学前健康調査票、出生を証明できる書類(パスポートのコピー等)を本校事務局までご送付ください。必要フォームは本校ホームページ(<http://sfjlc.org>)にてダウンロードしていただけます。

### 【入学選考】

書類審査及び面接を行い合否を決定します。なお幼稚部に関しましては、定員を超過した場合は面接の前に抽選を行い、優先順位を決定します。本年度の定員はサンフランシスコ校40名(1学級20名×2学級)、サンノゼ校60名(1学級20名×3学級)ですが、来年度の学級数については、様々な状況を見て決定する予定です。

「やまなみ」はサンフランシスコ日本語補習校理事会により月1回発行されます。

発行人: 小西光洋

San Francisco Japanese Language Class, Inc.

760 Market Street, #816, San Francisco, CA94102

電話: 415-989-4535 FAX: 415-989-2542

電子メール: 理事会・事務局 office@sfjlc.com、学校 sfjlc@msn.com  
ホームページ: <http://sfjlc.org>

理事会および学校事務局へのご意見・ご質問等を歓迎します。匿名でのお問い合わせ等には一切お答えいたしかねます。

無断複製・転載を禁ずる。©2009 All rights reserved.